

**JMMA東北支部 2015年度第1回研究会**  
**福島県文化財センター白河館（まほろん）及び被災文化財仮保管庫見学会のご案内**

**1. 開催趣旨**

福島県文化財センター白河館（愛称「まほろん」）は、平成13(2001)年設立の福島県の発掘調査による出土品と記録類を一括管理し、文化財の公開と情報発信のほか、文化財に親しむ体験学習の実施、文化財に関する講演会等の開催、文化財保護を担当する市町村職員等の研修などを担う施設です。

平成23(2011)年3月の東日本大震災後、文化庁「被災ミュージアム再興事業」補助金により、敷地内に被災文化財仮保管庫を設置し、福島第一原子力発電所事故により周辺環境が放射性物質で汚染された双葉郡双葉町・大熊町・富岡町の資料館から救出された文化財を保管しています。今回は、特別に同仮保管庫内を見学させていただき、担当者との意見交換いたします。

(参考) <http://www.mahoron.fks.ed.jp/>

**2. 日時**

2015(平成27)年8月22日(土)13時～

**3. 協力**

福島県文化財センター白河館（まほろん）  
(福島県白河市白坂一里段86)

**4. 日程案**

13時までに、まほろんのエントランスホールに集合。  
13～15時 被災文化財仮保管庫見学及び意見交換  
15時～ 指定文化財展「奥州藤原氏の時代とふくしま」自由見学  
自由見学後、自由解散

**5. 参加資格・参加費**

どなたでも無料で参加できますが、事前申し込みが必要です。

**6. 申し込み先**

参加御希望の方は、氏名、所属、連絡先を明記の上、JMMA事務局までメール([kanri@jmma-net.jp](mailto:kanri@jmma-net.jp))でお申込みください。

**7. 備考**

東北新幹線 なすの257号 11:12 東京駅発、12:32 新白河駅着  
東北新幹線新白河駅からまほろんまで約4kmです。バスの本数が少ないので、タクシーをご利用ください。

周囲には、白河小峰城跡、南湖公園、白河関跡などもありますので、お時間のある方は、そちらもお楽しみください。

<http://shirakawa315.com/sightseeing/>